information

富士市民活動センター　コミュニティｆ
コミュニティｆは富士市内の市民活動を応援するための施設です。

県内第一号機！新型オルフィス

片面・両面印刷対応。小冊子印刷、ホッチキス止めもできます。インクの発色がよく仕上がりがよりキレイになりました。是非お試しください。

印刷は合計10枚以上からのご利用となります

	普通紙	厚手・マット紙	両面加算
白黒 A4	3円	6円	2円
白黒 A3	4円	9円	2円
カラー A4	11円	14円	10円
カラー A3	12円	17円	10円

ただいま **春のプリント祭り♪**

ホッチキス止めが いまなら 無料！

新機種!! 大判印刷

A1判…800円
A2判…400円
横断幕(1mあたり)…1000円

新機種導入!! サクサク切れる裁断機

無　料

折り機

ご希望の折り方に折る機械です。用紙サイズにより不可ありです。

無　料

丁合機

複数の印刷物を頁順に並べ揃える機械です。

無　料

年度末資料、報告書作成時、面倒だった

ホッチキス止め作業 が 軽減!!

※通常料金は、ホッチキス針代　¥1/箇所　となります。

～３月末まで

■ 年度末報告書作成相談、イベント支援など相談承ります。

改正NPO施工され、初めての年度末。報告書の作成は大丈夫ですか？　提出書類の見直しをしましょう。

■ ミーティングルーム、フリースペース　ご予約は８カ月前から

常時は１ブース 12 名の配置ですが、人数や会議スタイルによって 50 名ほどまで収容可能です。定員 12 名の完全個室もございます。※ご利用には団体登録が必要です。館内無料で、マイク、スピーカー、スクリーン、プロジェクター、ノート PC をご利用いただけます。ご相談ください。

■ その他のサービス

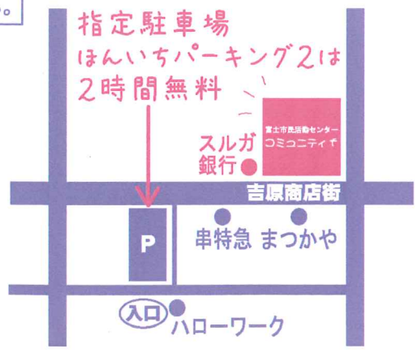
メールボックス、ロッカー、インターネット利用も無料でご利用いただけます。

コミュニティｆ
富士市民活動センター

臨時休館日 3/10(日) 館内清掃のため。

E-mail　info@com-f.net
H P　http://www.com-f.net
開館時間　月曜ー土曜10:00～22:00
日曜・祝日10:00～17:00

富士市吉原2-10-20　ラクロス吉原2階
TEL 0545-57-1221 FAX 0545-57-1091



Facebookはじめました。
いいね！をおしてください。　http://www.facebook.com/comf.jp
みなさまと情報交換の新しいツールとして利用していきたいと思います。

編集後記

平成24年度ものこりわずか。年度末報告書の作成など年度の締めくくりであわただしいですね。コミュfは今年度もたくさんの方々や新しいプロジェクトに出会うことができました。協働を意識し、他団体や他業種とのコラボ事業にも挑戦しました。新しい公共の名のもとだれもが居場所と出番があり活気ある社会へ、来年度はどんな年になるでしょうか？

富士市民活動センター・コミュニティｆは、ＮＰＯ法人東海道・吉原宿が指定管理者として運営を行っています

市民活動を応援するセンターの情報誌　**編集・発行**

コミュｆニュース

コミュニティｆ 富士市民活動センター

2013.2.18発行
第２７号

富士市民活動センター
コミュニティｆ
富士市吉原 2－10－20
TEL 0545-57-1221
FAX 0545-57-1091
URL　http://com-f.net/
Blog　http://blog.canpan.info/com-f/
Facebook　http://www.facebook.com/com.jp
コミュニティｆ　検索

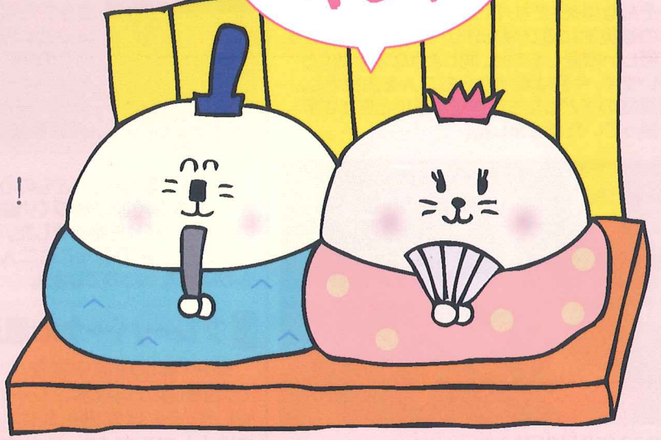
特集

パワーアップ市民活動講座

僕が被災地転居を決めたわけ

～寄り添い人が語る希望の明日～

レポート



新型
オルフィス登場！

いろんなかま　ふじさんピロシキプロジェクト　**田嶋　みゆりさん**

リレートーク　SAVE!岳鉄レンジャー　**勝山　里穂さん**

いろいろ　**エヌピ夫くん　NPO用語集　community photo**
掲示板　助成金情報
など、内容もりだくさん

お知らせ　**臨時閉館日 3/10(日)** 館内清掃のため

※この冊子はコミュニティｆの印刷機新型オルフィスで印刷されてます

特集 パワーアップ市民活動講座

毎年4月と10月に実施している利用者アンケートで多かった内容を具体的に企画化し、NPOや市民活動団体、またこれから市民活動に携わってみたいという方向けに、市民活動の素晴らしさやためになる情報を、講師を招いてお届けする『パワーアップ市民活動講座』。
2月~3月は3講座を開講!!富士市民活動センターは地域の課題解決に取り組む富士市民を全力で支援しています!

企画 NPO法人 ゆめ・まち・ねっと × コラボ企画 主催 comf

PICK UP

僕が被災地転居をきめたわけ
~寄り添い人が語る希望の明日~

パワーアップ市民活動講座、2013年第1弾は、子どもの居場所作りに取り組んでいる「NPO法人 ゆめ・まち・ねっと」さんとcom-fとのコラボ企画『僕が被災地転居をきめたわけ』を開講。
東日本大震災後、いち早く被災地へ出向き、物資の支援や現地の子供たちに遊び場を提供し、心のケアと元気回復のお手伝いをしているゆめ・まち・ねっとの渡部夫妻。被災地支援はすでに6回を超え、現在も支援活動は継続中。
そんなゆめ・まち・ねっと さんと同様に、東日本の被災地に遊び場を作り、被災した子供たちに優しい眼差しを向け、同じような志を抱く方がいます。今回は現地からお二人をお招きし、被災地の子どもたちに寄せる思いと生きざまを語っていただきました。

2013年2月9日(土)
富士市民活動センターにて開催
参加者40名

聞き手

NPO法人
ゆめ・まち・ねっと
代表 渡部 達也さん

パネラー

神林 俊一さん
宮城県仙台市在住

中学時代いじめ・不登校の中、東京のプレーパークで心通う友人に会い、その必要性を実感する。気仙沼でNPO日本冒険遊び場づくり協会の開設した「気仙沼あそびーばー」のプレーリーダーに。子どもの心に寄り添い「遊育」を実践中。

須永 力さん
東北各地

全国様々な場所の遊び場づくりに関わる。阪神淡路大震災の際にも居場所を失った子供たちの遊び場を運営。現在は仙台へ移住し、NPO日本冒険遊び場づくり協会スタッフとして遊び場作りを支える為「あそぼっカー」で被災地を走り回っている。

東日本大震災後、子どもの心のケアが心配され、日本冒険遊び場づくり協会も被災地での遊び場づくりを始めました。子どもの心の声が飛び交う遊び場。そこに二人をかりたてたものは何だったのでしょう。

プレーパークの恩返し

神林「実は僕は中学生の頃から不登校で、世田谷の羽根木プレーパークで育ちました。そこは学歴もなにも関係なく、人を人としてみてくれ、そのままの僕を受け入れてくれました。そこで大変お世話になった方が礎となり、今の活動はその方への恩返しだと思っています。震災によって不安定な子どもたちの気持ちに寄り添いながら、子どもたちの明るくて元気な姿を見て、現地の人からここにいてほしいと言われています。僕を必要としてくれているんだな、気仙沼は今僕の居場所なんだと思っています。」

遊びの出前車「あそぼッカー」

須永「(被災した学校の写真を見ながら)あれから2年が経ちますが現地の子供たちは震災の恐怖に耐え忍んでいます。
震災後ナイフメーカーが遊び道具と遊び心を積んで各地へ出向き、その日1日限りの出前遊びのできる車「あそぼッカー」を用意してくれました。地域の方々に呼ばれ、遊び活動を定期的に行っています。コンセプトは『みんな楽しければいいじゃん!』です。自分にできることは今これなんだと思っています。

―― 好きなことをされているというお二人ですが、その背景にある生活は?

住まいは? 仕事なの?

神林「ワーキングホリデーに行く予定の30万円をもって気仙沼に入りましたが、あっという間に無くなりました。震災後の8月頃からは団体からの寄付金がつき、住まいは営業していない宿泊施設に家賃を払って住んでいます。やりたかった事にお金がついて生活ができて、ありがたいと思っています。」
須永「よくこれは仕事ですか?職業ですか?と皆さんに聞かれますが、僕は仕事だとは思っていません。仮に補助金がつかなくなってもこの先もやり続けます。生活費ありきではありません。」

―― 今後の活動の目標は?

被災地転居をきめたわけ

須永「今ごちゃごちゃになった被災地で、人間関係や人との繋がりを作り直しています。その中で"あそび場"を介して子どもと大人がつながる方法はとてもいいことです。地域の人からあそび場を作ろうよと声があがるようになって、それが出来上がったら目標達成です。」

神林「報酬や対価をもらっているからやっているんじゃないんです。自分がやりたいことをやっている、それだけ。今、まちづくりや防潮堤などの問題にも関わっていますが、お金じゃない。色々な人と接して、来てくれている人が楽しければそれでいい。僕にとって気仙沼は僕を認めてくれる僕の居場所でもあるんです。来てくれる子にはここに居ていいんだと思えるような居場所にしてあげたいんです。」

須永「あそぼっカーで出向いて、皆が笑ってくれればそれでいいんです。そこで出会った人が好きなんです。出会える運命にいるんだな、金では買えない人生をやらせてもらってるんだなと思います。失敗の人生はひとつもありません。皆さんも恐れずに誰に何と言われようとやりたいことをやって人生を楽しんでほしいと思います。」

神林「2年気仙沼にいて思うのは、生き急がなくていいんだということ。周りもみな被災してリセットしてる。いつだってやり直せます。やりたくないことまでやってお金ありきの生活はつまらない。いつだって今からでもいくらでも楽しいことは始められます。」

市民活動の糧になる、迷いのないお二人の生きざまに、素晴らしい力強さを感じました。今後の活躍にも注目したいと思います!

参加者の声

やりたいことをやっているという思いにハッと気付かされました。点の支援ではなく、線に継続していくことが大切なのだと感じました。(川越市 20代 学生)

「やりたいことをやっている」それがこの2人の被災地転居を決めたわけ。お金で買えないことを見つけ、失敗を恐れず進めていることに共感しました。(富士宮市 30代 NPO代表)

お金をもらえなくてもやりたいことをやっているという言葉に感動しました。すべての人生に意味がある。子どもたちのこともそういう目で見守っていきたいと思いました。(藤枝市 40代 NPO会員)

今後の活動を誓い合い3人でガッツポーズ!→

これからもゾクゾク! パワーアップ市民活動講座開講

2/22(金) 19:00-20:00

にほんで一番やさしい
ふぇいすぶっく講座。

講師
おおぶち.com
望月一樹 氏

今年こそ絶対はじめるFacebook!! 名前は聞いたことがあるけど?興味があるけど?という超初心者のために、Facebookの使い方をこれでもかというくらいわかりやすく説明。なにかがわからないのかわからないあなたに、少人数でキメ細やか教えてもらえるチャンス!

2/23(土) 19:00-20:00

古典落語から学ぶ
身につくプレゼン技術

講師
プレゼントインストラクター
鈴木孔明 氏

ビジネスシーンではプレゼンを避けて通れません。わかりやすいプレゼン術は、社会人の必須スキルといえます。古典落語を題材にプレゼンの極意を学びます。講師は落語家の弟子の経験のある鈴木孔明氏。軽快な話術に引き込まれること必至。講座終了後、変わっている自分に気づくはずです。

問い合わせ・お申し込み・会場 【※パワーアップ市民活動講座は、個人営利目的のための参加はできません。】
富士市民活動センター コミュニティｆ(富士市吉原2-10-20)
電話0545-57-1221 info@com-f.net まで

新型オルフィス印刷機 1/29より稼働中！

県内第1号機！

印刷価格そのままで充実の機能満載！
仕上がりもよりキレイに！

皆様にご利用いただいているオルフィス印刷機が、新機種に生まれ変わり、新たな機能が加わってますます便利になりました。

3/31まで！ ホチキス止めキャンペーン中

オルフィス印刷のホチキス止めサービスが、キャンペーン期間中、無料でお試しできます。この機会にぜひ利用ください！

新型オルフィス印刷機はこんな機能が付いています

印刷（モノクロ・カラー）
＋
二つ折
＋
ホチキス止め（1カ所 2カ所 中とじ）
＋
パンチ

Q. 料金はどのくらいかかりますか？

A.印刷代は現行通り(モノクロ3円～)ですが、**ホチキス止めは1か所につき1円かかります。(2か所止めの場合は2円)**。2つ折り・パンチは無料です。

Q. 紙折りだけをしたいのですが（印刷はしない）

A.オルフィス印刷機とは別に、紙折り機がありますので、そちらをご利用ください。(無料)

Q.両面印刷はできますか？

A.できます。従来の印刷機に比べて、裏映りも軽減されました。

Q.複数ページの資料をつくりたいのですが。

A. 小冊子モードで印刷できます。原紙をお持ちいただければ、自動で面付けをして仕上がります。

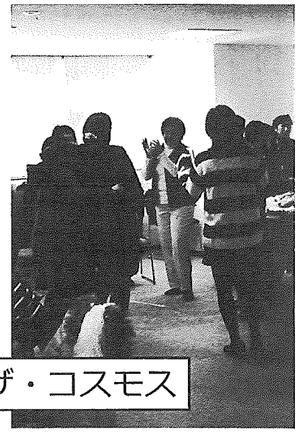
―― くわしくは、スタッフまでお気軽にご相談ください！

ようこそ！コミュエフへ COMMUNITY ★PHOTO

scrap＊hana

週１回スクラップブッキングを楽しんでいる団体「scrap*hana」。集まるメンバーはだいたい６～８人くらい。お気に入りの写真を色とりどりのパターンペーパー等の材料を使って台紙に貼って飾り付け、それぞれ個性豊かな世界で一つだけのスクラップブック作っています。
昨年５月よりコミュニティｆのミーティングコーナーで制作をしています。

ザ・コスモス



地域の人たちと一緒に日本語教室を開いたり、国際交流を目的として活動をしている団体「ザ・コスモス」のみなさん。交流の場として、コミュfを初めてご利用いただきました。

NPO用語集

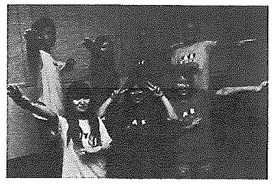
●「指定管理者制度」（していかんりしゃせいど）し

2003年の地方自治法改正で導入された制度。公募などによって委託先を募り、審査と議会の議決を経て、指定された民間団体(指定管理者)に公の施設の管理を委託する制度です。これによって、営利企業のほか、社会福祉法人、ＮＰＯ法人、そして法人格を持たない任意団体でも指定管理者になることが可能になりました。

指定管理者になると、施設の利用料を収入とすることができ、施設の利用許可などの権限も委譲されます。指定管理者制度の導入により、サービスの向上、住民自治の拡大、人員や経費の削減などのメリットが期待されます。

リレートーク

「リレートーク」は、市民活動やボランティアに携わっている方のお話をリレー形式でご紹介するコーナーです。



SAVE! 岳鉄レンジャー 勝山　里穂さん

私はSAVE!岳鉄レンジャーの赤レンジャーで、日本大学国際関係学部1年生の勝山里穂です。

岳南鉄道とは静岡県富士市の東部、吉原から江尾までの９．２キロを結ぶ鉄道です。富士山が見えるポイントや工場の中を走ったり、レトロ感ある駅舎など他の鉄道にないロケーションがありドラマや映画のロケ地としても使われています。

その岳南鉄道が存続の危機にあるということを、昨年、高校3年生の12月初め頃、新聞を通じて知りました。岳南鉄道が廃線になってしまうと、私たち学生の足が無くなってしまいます。会社の通勤にも影響が出てしまい、しかも車を運転できない高齢者の方や障がいのある方の外出が不便になります。

そこで、「SAVE!岳鉄レンジャー」を結成しました。

岳鉄レンジャーの団体名の意味は「SAVE」が「救おう」、「レンジャー」は結成した時の人数が5人だったので特撮ヒーローで使われているレンジャーにちなんで、「岳鉄レンジャー」になりました。現在、メンバーは増え、小学生から大学生までの学生12人となりました。一人ひとりレンジャーのカラーが決まっていてTシャツが自分の色になっています。

これまでの活動では、第一弾として、昨年1月からブログ、ツイッター、フェイスブック、ホームページなどで情報を発信し始めました。

昨年1月半ばから存続を求める署名活動を行いました。２千人を目標とし、知り合いや小中学校時代の友達などに声をかけていきました。2月9日の最終日には、目標をはるかに超える、合計8145人分の署名が集まり、2月10日に富士市長と富士市議会議長に署名を添え、岳南鉄道の存続に向けた要望書を提出しました。

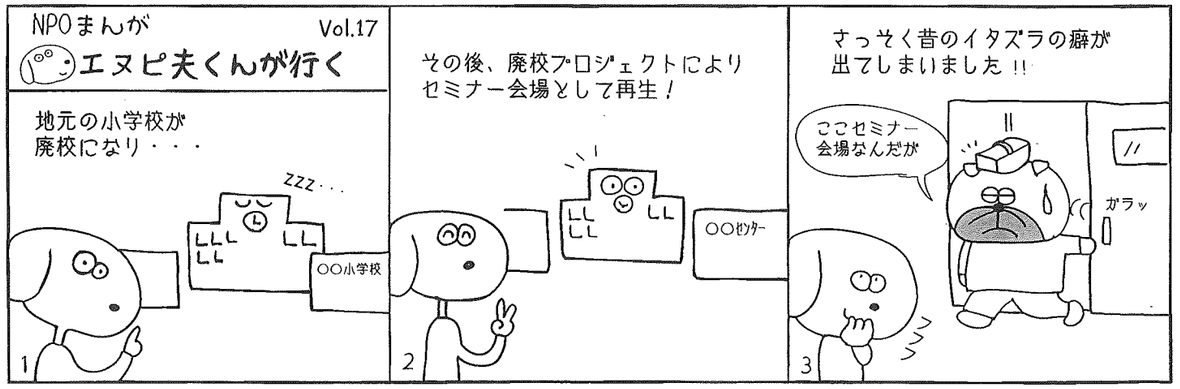
その後は岳鉄機関車まつり、岳鉄ビアガーデンの出店、小学校の総合学習への協力、富士市まちの駅ネットワーク主催の岳鉄コロコロクイズラリーのマップ作成、富士市都市計画課主催の岳鉄ワークショップへの参加などに取り組んでいます。今後はバレンタイン＆ホワイトデー電車、岳鉄弁当の開発等を計画しています。

まだまだ隊員募集しています！

✉ save_gakutetu@yahoo.co.jp

次の団体は・・・

フィルムコミッション富士にバトンタッチします!!



い・ろ・ん・な・な・か・ま

地域で活躍する市民団体を紹介します

フジヤマ・ピロシキ・プロジェクト

田嶋　みゆり さん

富士市とロシアとの友好の歴史から誕生したフジヤマ・ピロシキ。今回は、企画・提案した『フジヤマ・ピロシキ・プロジェクト』の田嶋みゆりさんにお話を伺いました。

Q. 具体的にはどのような活動をされていますか。

富士市周辺の食材をクローズアップした純地産地消のピロシキを作っています。
主な活動は、各イベントでのその主旨に合ったフジヤマ・ピロシキの販売をしています。今年からは、より多くの方にご利用いただけるようレ・バケットで平日の13時より限定販売をしています。

Q. 問題点などはありますか。

製造量の限界です。すべて手作り、そして食材も季節によって限りがあるので、なるべく多くの量を提供できるようにすることです。
そして、富士のお土産として購入されていく方も多いので、発送に対応できるようにすること。あとはパッケージのデザインですね。

Q. 今後、どのような活動をしていきたいと考えていますか。

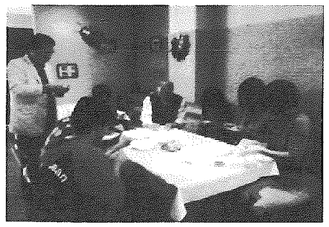
今までと同様にロシアとの友好の歴史物語を広め、富士市の隠れた逸品の食材を使ったピロシキについて知っていただくために、積極的に活動をしていきたいです。
たとえば、富士市の郷土料理を取り入れたピロシキや企業とのコラボレーション、幼稚園児、小・中学生が考える夢のピロシキなど･･･楽しくておいしいピロシキを作っていきたいと考えています。

Q. 読者の方にメッセージをお願いします。

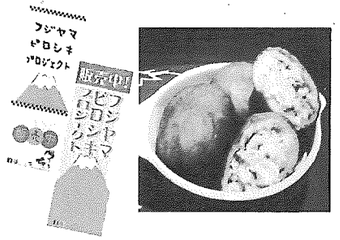
野菜や小魚の嫌いなお子さんが「しらすピロシキ、おいしかった！」と笑顔で言ってくれてリピートしてくれたり、「孫が喜んでくれているよ！」とたくさん買っていただいています。偏食気味のお子さんにもぜひ食べていただきたいです。
知られざる富士、富士宮の食材があればぜひ教えてほしいですね！また、ピロシキの詰め物のアイデアもありましたらご提案ください。みんなで情報を発信して楽しいプロジェクトにしていきたいと思います。

●フジヤマ・ピロシキ・プロジェクトレシピ専用ブログ
「3776　フジヤマ・ピロシキ・プロジェクト」
http://hujiyamap.i-ra.jp

■問合せ先　カジュアルフレンチ　レ・バケット
富士市御幸町5-10　ハイエストビル1階
TEL　0545-51-4651
http://www.rebake.jp/

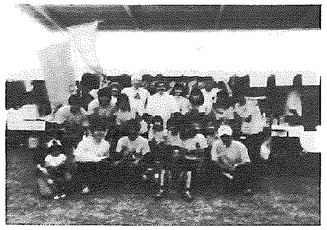


吉商本舗と吉原商校国際部の学生と先生、日露友好協会富士支部の方々との試食会。



安全・安心な地元食材をふんだんに使った「しらすロシアン風ピロシキ」。

高校生がお客さんにアンケートをとり、ピロシキ開発に役立てている。



『田子の浦しらす街道フェア2012』の会場にてスタッフ全員で。

市民活動団体からの催事・お知らせ

掲示板

講座

『おもしろ荘ワンコインゼミ』特別編!?

確定申告で得しちゃおう！講座

■日　時：平成25年2月20日（水）、27日（水）
19:30～21:00
*2回とも同じ内容ですので、
ご都合の良い日にご参加ください。

■場　所：『おもしろ荘』（富士市中央町2-10-10）

■講　師：望月 洋樹 税理士
（もちづき税理士事務所）

■定　員：先着8名（最少催行人員5名）

■申　込：できればメールでお願いします。
E-mail:kojin-tax.com@io.ocn.ne.jp
メールがない場合は、
TEL　054-639-6088
（もちづき税理士事務所）

講演会

日本人初のスクールソーシャルワーカー　山下英三郎氏講演会

「”困難”を有する子ども・若者」との関わり

～いじめ・不登校・ひきこもり・発達障がい・暴力・貧困など～

主催：ふじのくにエデュケーショナルネットワーク

■日　時：平成25年3月17日（日）
13:00～16:45

■場　所：静岡労政会館　視聴覚室（静岡市葵区黒金町5-1）

■講　師：山下英三郎氏
（日本社会事業大学大学院特任教授）

■参加費：講演：事前払い1,000円　当日払い1,500円
座談会：1,000円

■申込み：コミュニティｆ設置のチラシの申込みフォームまたは件名に「山下英三郎さん講演会」として、氏名、連絡先を記入の上、メールにてお申込みください。
http://kokucheese.com/event/index/67972

■問合せ：NPO Liveral（事務局：リベラル）担当：高橋さん
TEL　054-260-6132
Mail info@liveral.com

NPO支援助成金情報

＊時間の経過に伴い、情報が更新されている場合があります。
詳細は、センターHPまたはスタッフまでお尋ね下さい。

助成制度名	カテゴリ	実施団体	応募締切
未成年者飲酒予防基金－2013年度募集	未成年者 予防 啓発活動	アサヒビール株式会社　社会環境部内 http://www.asahibeer.co.jp/index.html	2/21
平成24年度地域自立型買い物弱者対策支援事業（平成24年度補正予算事業）	高齢者　環境	関東経済産業局　流通・サービス産業課 TEL048-600-0341	2/22
内閣総理大臣表彰 第5回ものづくり日本大賞	技術　伝統 産業　文化	関東経済産業局　産業部　製造産業課 TEL048-600-0313	2/22
第2回　DBJ女性新ビジネスプランコンペティション」募集	起業　経営	株式会社 日本政策投資銀行　企業金融第4部 TEL03-3244-1652	2/28
第14回　社会貢献基金助成	災害 環境保全 国際協力	社団法人 全日本冠婚葬祭互助会 社会貢献基金運営事務局 TEL03-3596-0061	2/28
「今しかできない旅がある」若者旅行を応援する観光庁長官賞	旅行 振興 地域	観光庁観光地域振興部観光資源課 TEL03-5253-8925	2/28
富士通の環境活動（生物多様性保全活動を行う団体に生物調査ツールを無償で提供）	自然　環境保全	富士通株式会社　環境本部　環境企画統括部 http://jp.fujitsu.com/	2/28